

経001	項目名	障がい者雇用奨励金		
予算書項目	雇用対策事業費	ページ	59	所 属 名
年度	R2	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名				
一般会計				
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	300			
要求額	200			
総務部長段階査定額	200	その他財源の内訳		
市長段階査定額	200	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	200		
	計	200		
行政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284 【10次総の施策体系】2101 【事業の経過及び背景】 鳥取県下の障がい者雇用率は2.28%（令和元年6月1日現在）と、現在の法定雇用率2.2%を上回る状況にはあるが、令和3年4月までには、法定雇用率が更に0.1%引上げ（2.3%）となるため、障がい者雇用の促進を図る必要がある。 【事業の目的及び効果】 障がい者を雇用する市内事業所に対し、市として奨励金を交付することで、障がい者雇用の促進を図る。 【事業の内容・実績】 障がい者を対象とした国のトライアル雇用（有期雇用契約・原則3か月）終了後に、常用雇用に移行（3か月経過）した場合に、当該事業所に対して雇用した障がい者一人当たり50千円の雇用奨励金を支給するとして、当初6件分を予算計上していたが、既に6件分を交付しており、今後も申請が見込まれることから、200千円（4件）の増額補正を行うもの。 平成29年度 8件 400千円 平成30年度 2件 100千円 令和元年度 4件 200千円				

経002	項目名	公設地方卸売市場事業費特別会計へ繰出		
予算書項目	公設地方卸売市場事業費特別会計へ繰出	ページ	61	所 属 名
年度	R2	経済観光部 経済・雇用戦略課		
会計名				
一般会計				
款	商工費			
項	他会計繰出			
目	公設地方卸売市場事業費特別会計へ繰出			
(単位：千円)				
補正前額	2,109			
要求額	△ 2,109			
総務部長段階査定額	△ 2,109	その他財源の内訳		
市長段階査定額	△ 2,109	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	△ 2,109		
	計	△ 2,109		
行政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283 【10次総の施策体系】2103 【事業の目的及び内容】 公設地方卸売市場事業費特別会計への繰出の皆減。 ※令和2年9月の令和元年度決算の確定により、前年度繰越金が確定したことによる。				

経003	項目名	企業誘致推進費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
------	-----	----------------------------------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	59
-------	-----------	-----	----

所 属 名	経済観光部 企業立地・支援課
-------	-------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	8,000
-----	-------

総務部長段階査定額	8,000
-----------	-------

市長段階査定額	8,000
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	8,000
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	8,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】 誘致・振興係 0857-20-3225</p> <p>【10次総の施策体系】 2102</p> <p>【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続くなか、企業誘致を進めるにあたって、これまでのような直接の企業訪問が困難なため、全国的にオンラインによる誘致活動が進みつつある。 企業は働き方の急激な変化を余儀なくされ、在宅勤務やワーク（仕事）とパケーション（休暇）を組み合わせたワーケーションの導入が進んでいる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 本市の企業立地の優位性をPRする動画を作成し、広く情報発信することで、効率的な誘致活動を展開する。 また、ワーケーションモデルプランを作成し、動画による情報発信をすることで、ワーケーションの適地としての鳥取を広くアピールし、都市から地方への新しい人の流れを鳥取に取り込む。</p> <p>【事業の内容】 (1) オンライン広報活動 企業誘致用動画を作成し、ウェブ広告を掲載して、SNSによる情報発信及び拡散を狙う。また、本広告で関心をいただいた企業に対して、ビデオ会議等の手法により企業誘致・ワーケーション誘致活動を展開していく。 (2) ワーケーションプランの作成 「遊び、働き、学ぶ。何度も来くなる鳥取市ワーケーションモデルプラン」を作成して、旅行商品として展開し、併せて情報発信することで、さらなる集客効果を目指す。</p>

経004	項目名	ループバス運行支援助成費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
------	-----	---------------------------------------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	59
-------	------------	-----	----

所 属 名	経済観光部 観光・ジオパーク推進課
-------	----------------------

年度	R2
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	3,607
-----	-------

総務部長段階査定額	3,607
-----------	-------

市長段階査定額	3,607
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	3,607
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	3,607

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

<p>事業の概要</p> <p>【問合せ先】 観光振興係 0857-30-8292</p> <p>【10次総の施策体系】 2201</p> <p>【事業の経過及び背景】 本市の観光周遊バス「ループ麒麟獅子」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、本年4月18日～5月30日まで運休した。6月6日から運行再開したが、運賃収入は例年に比べ大幅に減少しており、年度末までの運行経費を賄えない状況となっている。 ※運行日：土曜日、日曜日、祝日、振替休日、夏季（8/1～31）</p> <p>【事業の内容】 「ループ麒麟獅子」運行事業を受託する（一社）鳥取市観光コンベンション協会に対し、不足する運行経費を支出するもの。</p> <p>【事業実績】（年間利用者数） 平成29年度 42,728人 平成30年度 43,037人 令和元年度 45,379人 令和2年度 11,210人（年間利用者数の見込み）</p>
--